



県民活動団体紹介



あなるぐの会 (1型糖尿病大人の会)

周南市

代表 岸田 信也



2017年5月28日 田植え交流会



2017年9月 周南学び交流プラザ
熊本地震 避難センターでできたこと 講演会

1型糖尿病は、20歳を過ぎて発症すると「小児特定慢性疾患」から外れてしまい、行政からの患者会紹介が難しくなってしまう問題を解決する目的で、2015年に設立しました。

会の名称「あなるぐ」はインスリンアナログから取ったもので、WebやSNS等のデジタルで情報配信をしています。

年2〜3回の交流会(田植え・バーベキュー飲み会・稲刈り・餅つきなど)、年1回の「慢性の病気を持つ方」向けの講演会を開催しています。

今後は、他の団体とも共同して、活動の幅を広げていきたいと考えています。

紙人形劇団ネリノ

宇部市

代表 谷本 和子



私たちは、紙人形劇を通して「絵本の心を子どもから大人までたくさんの人たちに伝えたい」と2008年に発足しました。

2009年から毎年8月末、山口金管アンサンブルと一緒に「サマー・ジョイント公演」を開催しています。

また、2013年からは訪問公演に取り組み、地域の皆さんとの交流を深めています。

少しでも多くの皆さんに観ていただくために全ての公演を無料で実施し、山口県下で紙人形劇を広く伝えるという長期の目標を立て、その実現に向けた公演活動を行っています。

これからも、心に響く紙人形劇の公演を目指して活動していきます。

一般社団法人 山口県古民家再生協会

下関市

代表理事 正代 三友



当協会は、県内の価値ある古民家を後世に残すことを目的に設立しました。

美祢市美東町の解体寸前の空き家だった古民家を引き継ぎ、古民家・空き家の活用・再生の相談窓口や地域コミュニティの場として、コミュニティスペース「古民家みとう」をオープンしました。現在は、子どもからお年寄り、誰でも参加できるイベントやリンパの無料健康体操、「おしゃべりカフェ」などを毎月開催しています。

これからは、県外や海外の方にも、古民家や地域の魅力について情報発信していくことに力を入れていきたいと思っています。